

# 被災3県の雇用情勢

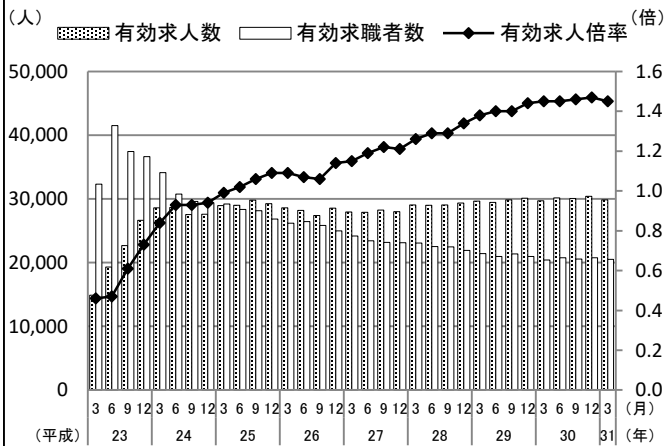
## 〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、復興需要等による有効求人数の増加、人口減少、就職決定等による有効求職者の減少により、有効求人倍率が3県ともに1倍以上となっており、雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、有効求人倍率は高いものの、人口流出等の遅れにより、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

## 1 被災3県の有効求人倍率等の動向

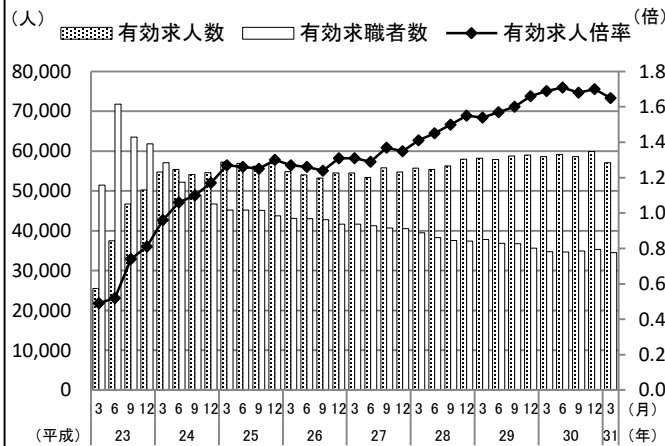
### 岩手県

有効求人倍率  
〔31年3月〕 〔23年2月〕  
1.45 0.51



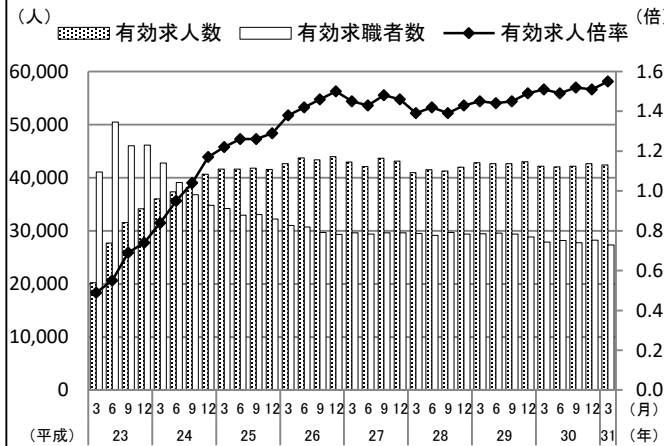
### 宮城県

有効求人倍率  
〔31年3月〕 〔23年2月〕  
1.65 0.52



### 福島県

有効求人倍率  
〔31年3月〕 〔23年2月〕  
1.55 0.50



※ 全国の有効求人倍率 31年3月 : 1.63倍 (23年2月 : 0.62倍)

## 2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、9年前との差は、(ポイント)。前年比、9年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	31年3月		30年3月	22年3月	31年3月		30年3月	22年3月	31年3月		30年3月	22年3月
	前年差	9年前との差			前年比	9年前との比			前年比	9年前との比		
<b>岩手県</b>												
久慈	1.20		1.13	0.32	1,317		1,149	662	1,095		1,021	2,071
	0.07	0.88			14.6	98.9			7.2	▲ 47.1		
宮古	1.16		1.20	0.43	1,765		1,951	1,114	1,525		1,624	2,615
	▲ 0.04	0.73			▲ 9.5	58.4			▲ 6.1	▲ 41.7		
釜石	1.21		1.46	0.37	1,752		2,036	899	1,448		1,396	2,430
	▲ 0.25	0.84			▲ 13.9	94.9			3.7	▲ 40.4		
大船渡	1.35		1.49	0.50	1,777		1,959	851	1,312		1,311	1,704
	▲ 0.14	0.85			▲ 9.3	108.8			0.1	▲ 23.0		
<b>宮城県</b>												
気仙沼	1.67		1.64	0.50	2,182		2,315	1,072	1,305		1,409	2,129
	0.03	1.17			▲ 5.7	103.5			▲ 7.4	▲ 38.7		
石巻	1.70		1.91	0.45	5,272		5,641	2,239	3,097		2,956	5,000
	▲ 0.21	1.25			▲ 6.5	135.5			4.8	▲ 38.1		
塩釜	1.14		1.06	0.39	3,018		2,864	1,677	2,637		2,692	4,285
	0.08	0.75			5.4	80.0			▲ 2.0	▲ 38.5		
仙台	1.91		1.96	0.48	39,649		41,518	17,207	20,784		21,150	36,034
	▲ 0.05	1.43			▲ 4.5	130.4			▲ 1.7	▲ 42.3		
<b>福島県</b>												
相双	2.49		2.35	0.53	4,369		4,141	2,196	1,758		1,765	4,136
	0.14	1.96			5.5	99.0			▲ 0.4	▲ 57.5		
平	1.76		1.66	0.43	9,486		9,265	4,088	5,404		5,588	9,496
	0.10	1.33			2.4	132.0			▲ 3.3	▲ 43.1		
<b>全国</b>												
全国	1.66		1.62	0.50	2,883,601		2,893,473	1,412,230	1,736,185		1,781,453	2,847,418
	0.04	1.16			▲ 0.3	104.2			▲ 2.5	▲ 39.0		